

のオリエンテーションには課題が残る。

郵送検査の受検利用者では、沖縄県在住者が高く、地域での配布のニーズが示唆された。初受検者の割合も高く、新規の HIV スクリーニング陽性率 2.4%、梅毒は推定スクリーニング陽性率 14.3%であり、感染リスクの高い層にリーチしていることが考えられる。したがって、陽性になった場合の受診行動の促進への取り組みも重要であると考えられる。

E. 結論

沖縄地域の MSM を対象に、自己採血の DBS 検体を送付しスクリーニング検査を受ける郵送検査をコミュニティセンターでの配布と WEB にて配布を行った。期間限定の取り組みであったが、感染リスクの高い MSM が利用しやすい HIV・梅毒の検査の選択肢を増やし、検査行動の促進につながる可能性が示唆された。

F. 研究発表

1. 論文発表

- 1) Nanako Oshiro¹ KK, Shoji Tsuneyoshi³, Masao Tateyama⁴, Ryo Zamami², Hitoshi Uehara⁵, Jiro Fujita⁴ and Yusuke Ohya :Changes in serum concentration of rilpivirine in an HIV-infected patient treated with a combination therapy of hemodialysis and peritoneal dialysis. Renal Replacement Therapy. 6. 33. 2020.
- 2) Nakamura H, Tateyama M, Tasato D, et al. :Human immunodeficiency virus-associated pulmonary sarcoidosis in a Japanese man as a manifestation of immune reconstitution inflammatory syndrome. Clinical case reports. 8:3440-4. 2020.
- 3) Kaneko N, Shiono S, Hill AO, et al. :Correlates of lifetime and past one-year HIV-testing experience among men who have sex with men in Japan. AIDS care. 1-8. 2020.

2. 学会発表

- 1) 健山正男 : シンポジウム 10 : 地域包括ケア時代の HIV 感染症. 保健所以外の施設における HIV 検査体制構築の試み. 第 90 回日本感染症学会西日本地方会学術集会・第 63 回日本感染症学会中日本地方会学術集会・第 68 回日本化学療法学会西日本支部総会. 福岡, 2020. 152

- 2) 宮城京子 : 共催シンポジウム 2. 第 34 回日本エイズ学会学術集会・総会, WEB, 2020. 233
- 3) 金崎慶太、健山正男、石郷岡美穂 : 沖縄県における感染症診療コーディネーターの活動報告. 第 34 回日本エイズ学会学術集会・総会, WEB, 2020. 279
- 4) 菊池正、蜂谷敦子、西澤雅子、横幕能行、渡邊 大、小島洋子、森 治代、藤井輝久、高田清式、南 留美、山本政弘、松下修三、健山正男、藤田次郎、杉浦 互、吉村和久、菊池 正 : 国内新規 HIV/AIDS 診断症例における薬剤耐性 HIV-1 の動向. 第 34 回日本エイズ学会学術集会・総会, WEB, 2020. 440

G. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

表2 郵送検査キット利用別 基本属性および検査行動

	アンケート回答のみ		検査利用		合計		Pearson カイ2乗	
	n=21		n=29		n=50			
年齢階級								
	24歳以下	0	0.0%	3	10.3%	3	6.0%	0.37
	25-34歳	10	47.6%	10	34.5%	20	40.0%	
	35-44歳	7	33.3%	12	41.4%	19	38.0%	
	45歳以上	4	19.0%	4	13.8%	8	16.0%	
国籍¹⁾								
	日本	21	100.0%	27	93.1%	48	96.0%	0.50
	海外	0	0.0%	2	6.9%	2	4.0%	
居住地								
	福岡県	1	4.8%	1	3.4%	2	4.0%	1.00
	沖縄県	20	95.2%	28	96.6%	48	96.0%	
性別³⁾								
	男性	21	100.0%	29	100.0%	50	100.0%	-
	女性	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	トランスジェンダー	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
セクシュアリティ								
	ゲイ（男性同性愛者）	14	66.7%	22	75.9%	36	72.0%	0.45
	バイセクシュアル（両性愛者）	6	28.6%	7	24.1%	13	26.0%	
	ヘテロセクシュアル（異性愛者）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	わからない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	決めたくない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	レズビアン（女性同性愛者）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	その他	1	4.8%	0	0.0%	1	2.0%	
居住形態								
	独居	14	66.7%	19	65.5%	33	66.0%	0.69
	同居	7	33.3%	9	31.0%	16	32.0%	
	定住先はない	0	0.0%	1	3.4%	1	2.0%	
これまでのHIV検査（エイズ検査）経験								
	ある	16	76.2%	22	75.9%	38	76.0%	1.00
	ない（今回が初めての検査）	5	23.8%	7	24.1%	12	24.0%	
過去1年のHIV検査（エイズ検査）経験								
	ある	7	33.3%	9	31.0%	16	32.0%	1.00
	ない	14	66.7%	20	69.0%	34	68.0%	
過去1年の受検場所²⁾（複数回答）								
	保健所	3	14.3%	7	24.1%	10	20.0%	0.49
	病院/クリニック	2	9.5%	2	6.9%	4	8.0%	
	郵送検査	4	19.0%	2	6.9%	6	12.0%	0.22
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
過去6カ月間の利用施設（複数回答）								
	ゲイバー	5	23.8%	15	51.7%	20	40.0%	0.08
	ゲイイベント	0	0.0%	1	3.4%	1	2.0%	
	ゲイショップ	0	0.0%	1	3.4%	1	2.0%	1.00
	有料のハッテン場	5	23.8%	6	20.7%	11	22.0%	
	野外のハッテン場	1	4.8%	3	10.3%	4	8.0%	0.63
	いずれもない	13	61.9%	11	37.9%	24	48.0%	

1) 海外の内訳は、台湾。

2) 病院/クリニックは、病院、クリニック、診療所、医院など。その他には公的な検査機関、コミュニティセンターでの検査、イベントでの検査、海外の医療機関が含まれる。

表3 郵送検査キット利用別 性行動および予防行動

	アンケート回答のみ n=21		検査利用 n=29		合計 n=50		Pearson カイ2乗
男性同性愛者対象の予防啓発の取り組みやコミュニティセンターを知っていますか？							
よく/少し知っている	12	57.1%	19	65.5%	31	62.0%	0.57
全く/あまり知らない	9	42.9%	10	34.5%	19	38.0%	
過去6か月間に男性とセックスをしたことがありますか？							
ある	18	85.7%	27	93.1%	45	90.0%	0.64
ない	3	14.3%	2	6.9%	5	10.0%	
過去6か月間に、セックスをした相手は、以下のどれにあてはまりますか？（複数回答）							
彼氏や恋人	5	23.8%	5	17.2%	10	20.0%	0.72
友達やセクフレ	9	42.9%	18	62.1%	27	54.0%	0.25
その場限りの相手	9	42.9%	15	51.7%	24	48.0%	0.58
過去6か月間のインターネットやSNS、アプリを使って出会った人とのセックス経験							
ある	16	76.2%	24	82.8%	40	80.0%	0.72
ない	5	23.8%	5	17.2%	10	20.0%	
過去6か月間のハッテン場でのセックス経験							
ある	4	19.0%	6	20.7%	10	20.0%	1.00
ない	17	81.0%	23	79.3%	40	80.0%	
過去6か月間の複数人（3人以上）でのセックス経験							
ある	7	33.3%	4	13.8%	11	22.0%	0.17
ない	14	66.7%	25	86.2%	39	78.0%	
過去6か月間の相手にお金を払ったセックス経験							
ある	2	9.5%	3	10.3%	5	10.0%	1.00
ない	19	90.5%	26	89.7%	45	90.0%	
過去6か月間の相手からお金をもらったセックス経験							
ある	1	4.8%	1	3.4%	2	4.0%	1.00
ない	20	95.2%	28	96.6%	48	96.0%	
過去6か月間のセックス時のドラッグ（ラッシュ、ゴメオ、MDMA、大麻、覚せい剤、脱法ドラッグ）使用経験							
ある	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-
ない	21	100.0%	29	100.0%	50	100.0%	
過去6か月間のアナルセックス時のコンドーム使用							
非常用	13	61.9%	24	82.8%	37	74.0%	0.25
常用	5	23.8%	3	10.3%	8	16.0%	
過去6ヶ月間にない	3	14.3%	2	6.9%	5	10.0%	
「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP,プレップ）」認知							
知っている	7	33.3%	20	69.0%	27	54.0%	0.02
知らない	14	66.7%	9	31.0%	23	46.0%	
「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP,プレップ）」使用意図							
服薬したくない/どちらかといえば	1	4.8%	3	10.3%	4	8.0%	0.04
服薬したい/どちらかといえば	6	28.6%	17	58.6%	23	46.0%	
知らない	14	66.7%	9	31.0%	23	46.0%	
過去6か月間の「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP,プレップ）」使用経験							
ある	2	9.5%	3	10.3%	5	10.0%	1.00
ない	19	90.5%	26	89.7%	45	90.0%	
性感染症既往（複数回答）							
梅毒	2	9.5%	3	10.3%	5	10.0%	1.00
A型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-
B型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-
C型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-
クラミジア	2	9.5%	0	0.0%	2	4.0%	0.17
尖圭コンジローマ	2	9.5%	1	3.4%	3	6.0%	0.57
淋病	2	9.5%	1	3.4%	3	6.0%	0.57
HIV感染症	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-
赤痢アメーバ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-
毛じらみ	8	38.1%	7	24.1%	15	30.0%	0.36
性器ヘルペス	0	0.0%	1	3.4%	1	2.0%	1.00
その他	1	4.8%	0	0.0%	1	2.0%	0.42
いずれもない	11	52.4%	20	69.0%	31	62.0%	0.26